



学校教育目標

- 3つのKを達成しよう
- 活躍しよう
- 基礎・基本をしっかり身に付けよう
- 健康な心と体を育てよう

柳瀬中生徒が文武両道で示した共同の力

6月8日(木)から、雨天で順延された競技もあったため13日(火)まで『学校総合体育大会 所沢市予選会(学総体)』が行われました。

部活動は、クラスや学年を超えた異年齢集団によって構成されています。練習を重ねる中で、技術のコツを教え合ったり、競技のルールや試合のマナーを伝えたりしながら、競技力の向上と同時に、助け合いや思いやり、克己心といった力も身に付けられるよう意図して活動しています。そうした時間を共に過ごす1～3年生が、全員で臨める唯一の大会がこの学総体になります。

大会期間中、私はできるだけ多くの人々の活躍する場面が見たくて、あちらこちらの会場にお邪魔しました。各会場で目にしたのは、汗まみれになり、息を切らしながらもそれでもまだ走り続ける選手。体中泥だらけになることもいとわず、滑り込んででもパスを止めようとする選手。最後の最後まで1点でも奪おうと攻め続ける選手。そんな柳瀬中の選手達の姿でした。

懸命に戦っているのは、選手だけではなく、声が枯れても声援を送り続ける人。得点に少しでも疑問があれば、すぐに確認に動くスコアラー。全員で球の位置を確認し、注意や指示を出し続けるチームメイト。準備から片付けまでてきぱきと動き続ける人。選手も応援もなく、みなで同じ目標に向けて、ひたむきにそして懸命に戦う各部のみなさんの姿に胸がいっぱいになりました。

6月12日(月)東京大学名誉教授の佐藤 学先生をお招きして、公開授業研究会を行いました。午前中2時間全クラスの授業を公開。午後は、3年4組で実施された中村先生の数学の授業を全職員で見学し、その後意見交流会。最後に佐藤先生からのご講演をいただきました。この公開授業研究会は、遠くは岡山県からいらした先生をはじめ、新座第三中学校や安松小学校の先生方、東大大学院生やスウェーデンからの留学生も参加して行われました。



佐藤 学先生

佐藤先生の講演の後には、質疑応答の時間を設定しました。しかし、本校の先生方からの質問は質疑応答の時間だけではとても足りず、研究会の終わった後も多くの先生方が佐藤先生を囲んで更にお話を伺っていました。

本校の授業の様子を見た他校の先生方からは、「生徒間のコミュニケーションが活発で、良い人間関係が築けていると思いました」「大変印象的だったのが、子供達の学びへの意欲の高さです。…グループでの共同的な学びが安心して行われ、生徒同士が考えを深めながら高め合っている様子が素晴らしいと感じました」といった感想をいただきました。

3年4組の子供達はルートについて学び、応用問題として最終的に解いたのは右のような課題です。他校の先生の感想にもある通り、共同的な学びを通して、何人もの生徒が「できた」と嬉しそうな顔をしていたのが印象的でした。

【ジャンプの課題2】 次の計算をしなさい

$$\sqrt{145 \sqrt{146 \sqrt{147 \sqrt{148 \sqrt{149 \times 151 + 1 + 1 + 1 + 1 + 1}}}}}$$

学校だより5月号で、不要になったテニスボールがありましたらお声かけくださいとお願いしたところ、さっそく保護者や地域の方々からご寄付をいただきました。ご協力ありがとうございました。